

## 会員の発表論文目録

(二〇一九年一〇月―二〇二〇年三月・前号までの欠落分)

日本史

前野 智哉

「物部の楯の起源と変遷」、『史泉』第一三〇・一三一号(関西大学史学・地理学会)、二〇二〇年一月

山口 哲史

「撰津国租帳」にみえる河辺郡の四天王寺田、「地域研究いたみ」第四九号(伊丹市立博物館)、二〇二〇年三月

東洋史

池尻 陽子

「石濱純太郎と関西大学吉田文庫」、関西大学東西学術研究所研究叢刊五十九・吾妻重二 編著『東西学術研究と文化交渉 ―石濱純太郎没後50年記念国際シンポジウム論文集―』(関西大学出版部)、二〇一九年一月

「北京におけるパンチェン・ラマ六世の客死と葬送」、原田正俊 編著『アジア遊学245 アジアの死と鎮魂・追善』(勉誠出版)、二〇二〇年三月

一ノ瀬 雄一

「戦間期・戦中期上海ビール市場をめぐるイギリス資本と日本資本の競争」、『社会経済史学』85(2)(社会経済史学会)、二〇七―二三三頁、二〇一九年

田中美佐

『統茶経』試訳(其二)、『近畿大学短大論集』第51巻第1号(近畿大学短期大学部)、七二五〇頁、二〇一八年二月

『統茶経』試訳(其三)、『近畿大学短大論集』第52巻第1号(近畿大学短期大学部)、一一六一〇二頁、二〇一九年二月

松浦章

「大連汽船会社の台湾航路開設と高雄・九一組」、『南島史学』86(南島史学会)、二七五七頁、二〇一八年一月

「近代日本と香港間の汽船定期航路」、『海事史研究』75(日本海事史学会)、七〇八二頁、二〇一八年一月

「辰馬汽船会社の台湾航路への参入(江戸期以降の海上輸送・物流史)」、『海事交通研究』68(山県記念財団)、四一五二頁、二〇一九年

Book Review 「中国の映画と近代アジアの映画」笹川慶子著 近代アジアの映画産業』、『東方』455(東方書店)、二四一七頁、二〇一九年一月

「ドイツ帝国占拠青島と上海の中国船籍信利号の来航」、『東アジア文化交渉研究』12(関西大学大学院東アジア文化研究科)、三九三—四〇四頁、二〇一九年三月

「乾隆年間廣東貿易における外国産棉花の輸入をめぐる」、『関西大学東西学術研究所紀要』52(関西大学東西学術研究所)、一二五—一四六頁、二〇一九年四月

「大連河航行の民船商人…乾隆二十二年“淮安關黃冊”を中心に」、『関西大学文学論集』69(1)(関西大学文学会)、二九—五〇頁、二〇一九年七月

「1909—1910年ドイツ占領期の青島における汽船航運の記録」、『関西大学文学論集』69(2)(関西大学文学会)、三五—七九頁、二〇一九年九月

「日本統治時代の臺灣産柑橘類の海外輸出」、『南島史学』87(南島史学会)、八一—九六頁、二〇一九年一月

新刊紹介「高良倉吉 西里善行 赤嶺守 豊見山和行主編『國立臺灣大學圖

書館典藏 琉球關係史料集成』の第一—五巻の刊行」、『南島史学』87(南島史学会)、一〇四—一〇七頁、二〇一九年一月

新刊紹介「琉球船と首里・那覇を描いた絵画史料研究会編『琉球船と首里・那覇を描いた絵画史料研究』」、『南島史学』87(南島史学会)、一〇八—一一〇頁、二〇一九年一月

「清代徽州における歙商の活動領域」、『史泉』第一三〇・一三一号(関西大学史学・地理学会)、五一—五五頁、二〇二〇年一月

「華人の東南アジア移民とシンガポール豊源號(Wee Bin & Co.)の汽船」、『東アジア文化交渉研究』13(中谷伸生教授 古稀記念号)(関西大学大学院東アジア文化研究科)、六〇—六二頁、二〇二〇年三月

森部 豊

「内モンゴル自治区・遼寧省における唐・契丹国(遼朝)・金時代の遺跡・文物調査報告」、『史泉』第二二九号(関西大学史学・地理学会)、八一—三頁、二〇一九年一月

「唐代営州における契丹人と高句麗人」、『関西大学東西学術研究所紀要』第52輯(関西大学東西学術研究所)、三五—五〇頁、二〇一九年四月

「海外学会参加報告「翟門生的世界・石刻上の南北朝学術研討会」参加報告」、『唐代史研究』第22号(唐代史研究会)、二四〇—二四四頁、二〇一九年八月

「唐前半期の営州における契丹人・靺鞨人と羈縻支配」、玄幸子 編著『続中国周辺地域における非典籍出土資料の研究』(関西大学東西学術研究所)、一—一八頁、二〇二〇年一月

矢部 正明

中村翼、矢部正明「歴史系用語精選の意義と課題」、『歴史評論(特集)歴史教育の「転機」にどう向き合うか』2019年4月号(第88)、三四—四〇頁

## 西洋史

朝 治 啓 三

「二五三年グロステストの Gravamina」、『関西大学文学論集』69巻第4号、  
八三―一四頁、二〇二〇年三月

新刊紹介「HOSKIN, Philippa M., Robert Grossereste and the 13th Century Diocese of Lincoln, *An English Bishop's Pastoral Vision*, 2019. Leiden.」、『西洋中世研究』11号、一七八―一七九頁、二〇一九年二月

嶋 中 博 章

共著『はじめて学ぶフランスの歴史と文化』上垣豊編著（ミネルヴァ書房）、二〇二〇年三月

肥 後 時 尚

「古代エジプトの『ピラミッド・テキスト』における *mesut*」、『史泉』第二三〇・一三二号（関西大学史学・地理学会）、二〇二〇年一月

## 地理学・地域環境学

黒 木 貴 一

黒木貴一・後藤健介・池見洋明「GNSS受信機による座標計測とSIMの写真解析試験」、『福岡教育大学紀要』69―2、一―一頁、二〇二〇年

「講義内での学生によるハザードマップ作成の基礎的な支援」、『福岡教育大学紀要』69―2、一三二―一四〇頁、二〇二〇年

「宗像市の海浜における漂着ゴミの調査と展開」、『福岡教育大学紀要』69―6、一―八頁、二〇二〇年

## 齋藤 鮎子

「昭和初期における出汁利用の地域差―『食習採集手帖』の記述から―」、『月刊地理』65巻4号（通巻79号）、二〇一九頁、二〇二〇年三月二十五日

「宇都宮―下野国奥州・日光街道の分岐点―」、『野間晴雄・山近博義・矢野司郎 編』『地図でみる城下町』（海青社）、二四―二五頁、二〇二〇年三月一日

「静岡―家康大御所時代の駿府九十六ヶ町―」、『野間晴雄・山近博義・矢野司郎 編』『地図でみる城下町』（海青社）、五六―五七頁、二〇二〇年三月一日

## 野間 晴 雄

「枚方市80年の経験と記憶 ―香里団地という郊外空間創出とその顛末―」、『シオグラフィカ千里』第1号、二八―三二六頁、二〇一九年一〇月

「宮本常一の瀬戸内へのまなざし」、『関西大学文学論集』第69巻第3号、六四―八四頁、二〇一九年二月

「潜伏キリシタン・隠れキリシタン集落の立地と信仰の場 ―五島・生月島・茨木市千堤寺地区の違いに注目して―」、『新谷英治・松井幸一編著』『祈りと祈りの場（関西大学東西学術研究所研究叢書 第10号）』（関西大学東西学術研究所）、二二七―二五九頁、二〇二〇年三月

野間晴雄・山近博義・矢野司郎 編『地図でみる城下町』（海青社）、全一四二頁、二〇二〇年三月

## 会 告

関西大学史学・地理学会では、毎年一二月第一土曜日に大会および総会を開いております。本年度は一二月五日（土）を予定しており、現在、大会における研究発表者を募集しております。発表を希望される会員は、関西大学歴史学・地理学系合同研究室宛に、郵便または電子メール（shichi@cm.kansai-u.ac.jp）で、発表者名、論題、連絡先（住所、電話番号、電子メールアドレス）と発表要旨データをお送りください。申込みの締め切りは十月十五日（木）必着です。応募者が多数の場合はご希望に添えないこともありますので、あらかじめお含みおきください。

また、ポスター報告者も同時に募集しております。手続きは口頭発表者と同じです。

なお、コロナウイルス問題の状況次第では、オンライン開催または延期・中止などの可能性も視野に入れて検討しております。あらかじめご了承ください。